

わたしたちの未来の街は どんなだろう

スマートシティって何？ 「テクノロジー」「人」？

入場
無料

日時 令和 **5**年**4**月**21**日(金)

場所 アクロス福岡・イベントホール

定員：900名(事前申込優先、定員になり次第、終了となります。)

申し込みは
下記のQRコード・裏面より！ (〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号)

受付/12時半～ 開演(挨拶)/12時50分～ 第1部開演/13時～ 閉会/17時

第1部 「テクノロジー」か「人」か？ ～スマートシティに求められるもの～(13時～14時半)

◆ パネルディスカッション形式 ◆

スマートシティは誰かがつくってくれるものと思いませんか？～街づくりの主役はあなたです～
最新技術の結集と捉えがちなスマートシティ。しかし、街づくりの主体は技術でも企業でもなく、
そこに住む人『あなた』であることを、福岡市を舞台に展開するスマートシティを基に考える。

パネラー (五十音順)

西日本鉄道株式会社

松木 創 氏

株式会社日建設計総合研究所

安藤 章 氏

LINE Fukuoka 株式会社

南方 尚喜 氏

モデレータ：熊本県不動産鑑定士協会 不動産鑑定士 江口 泰史 氏

第2部 九州各県の不動産鑑定士によるイベント(15時～17時) ※詳しくは裏面記載

第一部 (15時～15時45分)

第二部 (16時05分～16時50分)

不動産投資で資産を増やそう(大分県)	体験！不動産鑑定士(大分県)
所有vs賃貸～あなたの選択は？【前半】～(沖縄県)	所有vs賃貸～あなたの選択は？【後半】～(沖縄県)
不祥事に学ぶ不動産鑑定評価の重要性(松崎氏)	不動産マーケットの今後～外資の目線から～(福岡県)
天文館と鹿児島中央駅～鹿児島市中心市街地の課題と展望～(鹿児島県)	「守る」～迫りくる自然災害に備えて～(向野氏)
自然災害と不動産鑑定士 ～都市型災害における災害格差率の検証～(熊本県)	再燃する青島リゾートブーム(宮崎県)
遺産分割の駆け込み寺～調停の活用方法と不動産の時価～(浅川氏)	福岡県不動産市況DI調査からみる福岡県の不動産動向(久保田氏)
どうなってるの？日本経済～不動産鑑定士による一般的要因(経済的要因)についての試論～(佐賀県)	長崎駅前再開発と地価動向 ～長崎のまちづくりの歴史を交えて～(長崎県)



※ 抽選で「特産品」をプレゼント！

お問合せ先：一般社団法人九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会

(☎ 092-283-6277 fax 092-283-6288 担当：緒方)

九鑑連 で検索

検索

【主催】九州・沖縄不動産鑑定士協会連合会

【共催】九州・沖縄各県不動産鑑定士協会

【後援】福岡県・福岡市・公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会

不動産の
無料相談会
同時開催

○九州各県の不動産鑑定士によるイベント・第一部（15時～15時45分）

『不動産投資で資産を増やそう』（公益社団法人大分県不動産鑑定士協会所属：利根健司(株式会社アールイー鑑定ファーム)・佐藤裕子(株式会社ななせ鑑定事務所) 不動産投資って儲かるの？メリットやデメリットは何？税金対策になるの？従来からの現物不動産投資やREIT、最近話題の不動産小口化商品などについて分かり易くお話しします。
『遺産分割の駆け込み寺 ～調停の活用方法と不動産の時価～』（公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属：浅川博範(くるめ不動産鑑定株式会社) 調停（遺産分割）手続きにおける基本的な流れと、遺産が不動産の場合の時価の種類や考え方について、不動産鑑定士が分かり易く解説します。
『不祥事に学ぶ不動産鑑定評価の重要性』（公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属：松崎能久(大東鑑定株式会社) 不動産鑑定士が関与し過去に社会的に問題となった事件を振り返り、事件の概要・問題の所在を解説しながら再発防止の取り組みを紹介し、将来の不動産鑑定士のあり方を提言します。
『所有VS賃貸～あなたの選択は？【前半】』（公益社団法人沖縄県不動産鑑定士協会 ワーキンググループ) 住まいは所有と賃貸のどちらがよいのか。この永遠のテーマについて、取引業者でも賃貸業者でもない不動産鑑定士が討論して、あなたの最適解を導きます。
『どうなってるの？日本経済～不動産鑑定士による一般的要因(経済的要因)についての試論～』（公益社団法人佐賀県不動産鑑定士協会) 日本の経済政策（財政政策・金融政策）は有効に機能しているのかという問題意識の下、比較的知られているマクロ経済理論を用いて、国内経済の考察を試みます。
『天文館と鹿児島中央駅～鹿児島市中心市街地の課題と展望～』（公益社団法人鹿児島県不動産鑑定士協会所属：渡邊隼人（ふたば不動産調査）・有馬佑介（日本不動産研究所鹿児島支所） 2022年4月、センテラス天文館がオープンし、天文館に人が戻ってきました。市中心市街地の移り変わりについて地元鹿児島の話に触れながら説明します。
『自然災害と不動産鑑定士～都市型災害における災害格差率の検証～』（公益社団法人熊本県不動産鑑定士協会所属：園田修司(株式会社三和不動産鑑定所) 昨今の自然災害に立ち向かう不動産鑑定士。不動産鑑定士に何ができるのか、そしてその効果は？自らの検証と今後の課題。

○九州各県の不動産鑑定士によるイベント・第二部（16時05分～16時50分）

『体験！不動産鑑定士』（公益社団法人大分県不動産鑑定士協会所属：坂本圭(坂本不動産鑑定士事務所) 不動産の評価ってどうやるの？そんな疑問にお答えし、実際に不動産の鑑定評価を体験していただく受講者参加型の講義です。不動産だけでなくモノの見方が変わる！（かも）。
『「守る」～迫りくる自然災害に備えて～』（公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属：向野高洋(株式会社鑑定補償向野研究所) ハザードマップ等の情報の活用や被害に遭われたときの各種支援等、近年多発する自然災害に対して、私たちが事前を知るべき情報を提供いたします。
『福岡県不動産市況DI調査からみる福岡県の不動産動向』（公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属：久保田茂(サジェスト不動産鑑定事務所) 福岡県不動産鑑定士協会が半年ごとに公表しているDI調査の活用方法や、発表された指標の内容解説と併せて福岡県の不動産動向を紹介します。
『所有VS賃貸～あなたの選択は？【後半】』（公益社団法人沖縄県不動産鑑定士協会 ワーキンググループ) 住まいは所有と賃貸のどちらがよいのか。この永遠のテーマについて、取引業者でも賃貸業者でもない不動産鑑定士が討論して、あなたの最適解を導きます。
『長崎駅前開発と地価動向～長崎のまちづくりの歴史を交えて』（公益社団法人長崎県不動産鑑定士協会所属：坂口太一(不動産鑑定士坂口事務所) 長崎市中心部のこれまでの歴史の変遷を紹介しつつ、現在の中心商業地としての浜町アーケード街と再開発された長崎駅周辺の地価について、不動産鑑定士が将来を予想。
『再熟する青島リゾートブーム』（公益社団法人宮崎県不動産鑑定士協会所属：齊藤寛明(株式会社都市総合鑑定所) 高級リゾート開発により大きく変わる青島のこれまでと今を不動産鑑定士の視点で紐解く。
『不動産マーケットの今後～外資の目線から～』（公益社団法人福岡県不動産鑑定士協会所属：山崎健二(JLL ジョーンズラングラサル株式会社) ①投資先として注目される福岡市②今後も外国からの投資は増えるのか③今後金利が上昇すると不動産の価格は下がる？④今後オフィスビルは空室が拡大か？

F A X 送信方向

お申込み方法:参加者のお名前などをご記入の上、FAX（この面を送信）・QRコード・URLよりお申込みください。

〆切：令和5年4月16日（日）まで

URL： <https://forms.gle/8e2tbXNBmQ2rc5Zt8>

QRコード



FAX：092-283-6288

(ふりがな) ① お名前	☎
住所	
(ふりがな) ② お名前	☎
住所	